

住人十色

第 77 回

共に磨いた技と心 兄弟そろって和歌山国体へ

水野 泰輔さん(19)

めぐみさん(17)内子21



◎自宅の練習場で取材に応じてくれた泰輔さん(右)とめぐみさん。恭輔さんは県外の大学に進学し、勉学と空手に励んでいます。

兄弟全員で第70回国民体育大会への出場を決めた水野恭輔さん、泰輔さん、めぐみさん。3人は10月3～5日、和歌山県白浜町で開かれる同大会の空手道「組手」で全国の猛者たちと戦います。

泰輔さんは5歳のころ、兄の恭輔さんと一緒に空手を始めました。めぐみさんも2人の影響で、小学1年から同じ道場に通り始めます。父親の恵吉さんが自宅に練習場を設け、熱心な子どもたちの後押しをしました。3人は稽古日や部活の後、自宅の練習場で共に汗を流しながら、切磋琢磨したそうです。

泰輔さんは「思う存分空手をできる環境を作ってくれた両親に恩返ししたい。出場だけで満足せず、これからも感謝の気持ちを持って空手に励みたい。国体はベスト8が目標」と力強く語り、3年連続で国体に出場するめぐみさんは「昨年は1回戦で負けてしまった。全国レベルはスピードが違うことを実感し、負けなように練習に励んだ。結果を出して、いつも応援してくれる両親を喜ばせたい」と抱負を語りました。

恵吉さんは「自分の組手をしたら、結果は付いてくる。強気で戦って練習の成果を発揮して」と激励しました。

編集 幸記

▽9月は10回以上、泉谷の棚田へ足を運びました。温かく迎えてくれる上岡さんたちや、時間ごとに表情を変える棚田に魅了されました。内子町にはすてきな場所がたくさんあることを改めて実感。今後も内子町の魅力を集めたいです(裕)

▽広報クイズに、イラストやメッセージ付きで応募してくれる人がたくさんいて、はがきが届くのを楽しみにしています。

9月号の答えはサツマイモでした。食欲の秋。私はサンマをおかず棚田米が食べたいです(健)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

